

番号	7
----	---

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年		2年	
教科等名		国語		グループ名		2グループ	
ねらい		・日常生活や社会生活に必要な、国語の知識や技能を高める。 ・自分の気持ちや状況を言葉やサインで表現する力を伸ばす。 ・考えや気持ちを伝え合ったり、共有したりする態度を養う。					
担当教員		○渡辺 拓都 五十嵐 亮 森脇 光司					
予定授業時数		66					
使用教科書		改訂新版 くらしに役立つ国語					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)		指導の工夫	
通 年	・挨拶、返事 ・日付の確認 ・個別課題 ・平仮名、片仮名の読み書き		・授業開始の挨拶 ・呼名に対しての返事 ・日付の確認 ・運筆、平仮名、片仮名、漢字の書き取り	・語先後礼で挨拶ができる。 ・話し手に体を向け聞くことができる。 ・課題を終えるまで継続して取り組むことができる。		・初めは、答え方の例を示す。 ・生徒の実態に合ったプリントを使用する。	
4 5 6 7	・オリエンテーション ・自己紹介をしよう ・あいさつと会話 ・文字と物のマッチング	○	・授業のルールの理解 ・自己紹介 ・身近な物の説明 ・平仮名、片仮名の読み書き ・詩の音読	・授業のルールを守って学習できる。まとめたことを発表できる。発表を聞いて、質問できる。 ・イラストや写真にある物の名称を言える。物の特徴を捉え、説明することができる。 ・正しい文字を知り、書くことができる。発音に気を付けて音読することができる。 ・詩を読み、様子を思い浮かべて発表することができる。		・ルールは、掲示して視覚的に示す。 ・机の配置などに配慮して、集中しやすい環境を設定する。 ・イラストや写真、具体物など視覚的かつ具体的な教材を活用する。	
9 10 11 12	・動作を表す言葉 ・物語の読み取り ・手紙 ・推薦図書紹介(私たちのおすすめ本) ・修学旅行に行こう	○	・動詞の表現 ・物語のあらすじ、登場人物の理解 ・手紙の書き方 ・「自分の好きな本・紹介したい本」を図書室の本の中から選ぶ ・修学旅行のしおりの読み合わせ	・動作を言葉で伝えることができる。言葉を聞いて、動作で表現することができる。 ・物語のあらすじを説明することができる。登場人物の気持ちを読み取り、伝えることができる。 ・手紙の書き方の決まりを守って書くことができる。見本を見て、適切な言葉を使って手紙を書くことができる。 ・自分の好きな本を選んだり、互いに紹介したりすることで、図書に関する興味・関心を広げることができる。 ・しおりを見て、日程や流れを読み取ることができる。		・イラストや写真など視覚教材を活用する。 ・ロールプレイなど体験的な活動を取り入れる。 ・物語の動画などの映像教材を使用する。	
1 2 3	・日常での場面ごとに使う道具を選択する ・書道 ・1年間のまとめ	○	・場面に合わせた道具 ・書道 ・1年間の授業のまとめ	・選択肢の中から適切に選ぶことができる。 ・文字の特徴を捉え、毛筆で表現する。 ・1年間で学習した文字や物語などの振り返りができる。		・タブレット端末のカメラ機能で活動の様子や作品を撮影し、振り返りに使用する。 ・これまで学習した教材や作品を提示する。	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年		2年	
教科等名		国語		グループ名		3グループ	
ねらい		・日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を高める。 ・自分の気持ちや状況を言葉やサインで表現する力を伸ばす。 ・考えや気持ちを伝え合ったり、共有したりする態度を養う。					
担当教員		○手塚 秀紀 寺田 直子					
予定授業時数		66					
使用教科書		改訂新版 くらしに役立つ 国語					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)		指導の工夫	
通 年	・挨拶、返事 ・日付の確認 ・個別課題 ・平仮名、片仮名の読み書き		・授業開始の挨拶 ・呼名に対しての返事 ・日付の確認 ・運筆、平仮名、片仮名、漢字の書き取り	・語先後礼で挨拶ができる。 ・話し手に体を向け聞くことができる。 ・課題を終えるまで継続して取り組むことができる。		・初めは、答え方の例を示す。 ・生徒の実態に合ったプリントを使用する。	
4 5 6 7	・オリエンテーション ・自己紹介をしよう ・あいさつと会話 ・文字と物のマッチング	○	・自己紹介 ・身近な物の説明 ・平仮名、片仮名の読み書き	・授業のルールを守って学習できる。まとめたことを発表できる。発表を聞いて、質問できる。 ・イラストや写真にある物の名称を言える。物の特徴を捉え、名称とマッチングすることができる。 ・正しい文字を知り、書くことができる。発音に気を付けて音読することができる。		・ルールは、掲示して視覚的に示す。 ・机の配置などに配慮して、集中しやすい環境を設定する。 ・イラストや写真、具体物など視覚的かつ具体的な教材を活用する。	
9 10 11 12	・日常的に使用する形容詞理解 ・反対言葉 ・内容の読み取り ・推薦本の紹介 ・手紙を書こう ・修学旅行に行こう	○	・性質を表す言葉 ・対照的な物事 ・登場人物の気持ちの理解、展開の予想 ・推薦本の紹介 ・発表の練習 ・手紙 ・修学旅行のしおりの読み合わせ	・どのような物か言葉で伝えることができる。言葉を聞いて、具体物やイラストから選択することができる。 ・文章やイラストを手掛かりに、登場人物や次の展開を予想し選択できる。 ・自分の気持ちを単語にし、適切なものを取捨選択することができる。 ・発表する時の姿勢や、話し方のルールを知り、模倣することができる。 ・手紙の書き方の決まりを知る。見本を見て、手紙を書くことができる。 ・原稿から正しい情報を読み取ることができる。		・イラストや写真など視覚教材を活用する。 ・ロールプレイなど体験的な活動を取り入れる。	
1 2 3	・日常での場面ごとに使う道具を選択する ・書道 ・1年間のまとめ	○	・場面に合わせた道具 ・書道 ・1年間の授業のまとめ	・選択肢の中から適切に選ぶことができる。 ・文字の特徴を捉え、毛筆で表現する。 ・1年間で学習した文字や物語などの振り返りができる。		・イラストや写真など視覚教材を活用する。 ・これまで学習した教材や作品を提示する。	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	2年
教科等名		国語		グループ名	4グループ
ねらい		・日常生活や社会生活に必要な、国語の知識や技能を身に付ける。 ・人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができる。 ・漢字の読み書きを継続的に行い、読み書きする力の向上を図る。			
担当教員		○木村 克久			
予定授業時数		66			
使用教科書		改訂新版 くらしに役立つ数学			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	・語句、ことわざ、熟語 ・漢字の読み書き		・漢字ビンゴ、ことわざや熟語 ・漢字練習 ・辞典の活用	・日本語の面白さを味わうことができる。 ・ことわざや熟語に親しむことができる。 ・正確に読み書きできる漢字を増やことができる。	・授業の最初に進行予定を示し、最後に振り返りの時間を設けることで、生徒が見通しをもって主体的に取り組めるようにする。 ・発言や発表を肯定的に受け止め、生徒が自信をもって、対話的に授業参加できるようにする。
4 5 6 7	・オリエンテーション自己紹介をしよう ・敬語 ・状況の説明 ・作文	○	・授業ルールの確認 ・自己紹介 ・尊敬語、謙譲語、丁寧語 ・5W1Hについて知る。 ・時系列や因果関係に沿った文の書き方 ・体育発表会の作文	・国語の授業に見通しをもつ。 ・就労に向けて、相手や場面に応じた言葉遣いができる。 ・事実を伝える時に必要な情報をまとめることができる。 ・事実と自分の気持ちを伝えられる。 ・出来事の時系列に沿って作文を書くことができる。	・就労に向けて適切な言葉遣いや敬語を扱う。 ・辞典やタブレット端末(漢字アプリ)の活用等、既習の内容や技能を応用することで、学習をより深められるようにする。 ・学習意欲を引き出すことができるよう、ゲームやクイズ、漢字ビンゴ等を取り入れ、楽しい雰囲気の中で授業を行う。
9 10 11 12	・文章読解(説明文) ・作文(推薦図書紹介等) ・修学旅行に行こう	○	・短い文章の音読や内容の読み取り ・様々な感情表現 ・夏休みや学習発表会の作文 ・修学旅行しおり読み合わせ	・正確に文を音読することができる。 ・読み取った内容を説明できる。 ・自分の気持ちや思いを文章にすることができる。 ・原稿から情報を正確に読み取る。	・聞く、話す、読む、書くなど、様々な学習形態を設けて、授業にメリハリをつける。 ・「楽しい」以外の感情を表す言葉を提示するなど、様々な表現の提案を行う。
1 2 3	・話し合い ・1年間の復習	○	・テーマに基づいた話し合い ・自分の意見とその理由の発表 ・メモや記録 ・学習内容の復習	・自分の考えを発表することができる。 ・相手の意見を尊重することができる。 ・学習内容を定着させることができる。 ・学習の成果を感じることができる。	・個々の習熟度に応じたワークシートやプリント教材を準備する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	2年	
教科等名	国語		グループ名	5グループ	
ねらい	・社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えや思いを表す働きがあることを知ることができる。 ・筋道を立てて考える力を養い、思いや考えをまとめ表現することができる。 ・言葉がもつよさを認識するとともに、国語を大切に思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。				
担当教員	○ 池原 萌				
予定授業時数	66				
使用教科書	改訂新版 くらしに役立つ 国語 東洋館出版社				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	・漢字の読み書き	○	・漢字の書き取り、読み取りをする。 ・新しく習った漢字を使って言葉や文章を考える。	・正確に読み書きできる。 ・字形を整えて丁寧に書く意識をもつ。	・辞書や辞書アプリで読み方や例文などを調べられるようにする。
4 5 6 7	・オリエンテーション	○	・1年間の国語の授業の予定を知る。 ・授業内ルールを知る。	・1年間の国語の授業について、見通しをもつ。	・モニターやホワイトボードに掲示し、視覚的に分かりやすいよう留意する。
	・自己紹介をしよう	○	・自己紹介文を考える。 ・全体に発表する。	・自身について簡単な文で表現することができる。 ・聞き手を意識し、適切な声の大きさや速度で発表ができる。	・例文を示す。 ・ワークシートを用意する。
	・表現力を高めよう(敬語)	○	・日常よく使う敬語表現を知り、使う。	・相手に応じた適切な言葉遣いや表現があることを理解できる。 ・敬体で話したり書いたりすることができる。	・インターンシップでよく使う言葉遣いを中心に扱い、生活に生かせるようにする。
	・物語文を読もう	○	・読解問題を解く。	・物語のあらすじを理解することができる。 ・登場人物の心情を文章から捉える。	ワークシートを使い、心情の動きが視覚的に理解できるようにする。
	・手紙を書こう①	○	・暑中見舞いを書く。	・暑中見舞いの書き方を知る。 ・相手のことを考え、丁寧に文字や文章を書く意識をもつ。	・定型の言葉についてタブレット端末で検索しすすんで学習に取り組めるようにする。
9 10 11 12	・修学旅行に行こう(情報の整理)	○	・しおりの読み合わせ ・文章や映像を見聞きし、情報を読み取る。	・文中から必要な情報を正確に読み取ることができる。 ・原因と結果、考えと理由など情報と情報の関係について知ることができる。	・映像などを使い、興味をもって学習に取り組めるようにする。
	・聞く力やメモする力を身に付けよう	○	・相手の話を聞き取る。 ・メモをする。	・相手の話を正確に聞き取ることができる。 ・話を聞いてメモすることができる。	・ワークシートを用意する。 ・例を示す。
	・手紙を書こう②	○	・年賀状、寒中見舞いを書く。	・年初の挨拶などの言葉を知り、よさに気づくことができる。 ・相手のことを考え、丁寧に文字や文章を書く意識をもつ。	・定型の言葉についてタブレット端末で検索し、すすんで学習に取り組めるようにする。
1 2 3	・説明文を読もう	○	・読解問題を解く。	・文章の内容を正確に読み取ることができる。 ・読み取った内容について自分の考えを発表することができる。	・映像などを使い、興味をもって学習に取り組めるようにする。
	・インタビューをしよう		・インタビューをする。	・相手の話を聞いてメモすることができる。 ・テーマに沿った質問ができる。	・事前に質問内容を決めておく。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。